



 0120-30-5571

ACCESS MAP





LAKELAND
UNIVERSITY
JAPAN

アメリカの大学という選択

自分の可能性を もっと世界へ

日本を含めた世界を、
自分のキャリアフィールドとして
考えてみる。

大学を卒業した先にある、本当の自分の未来。
ここで、考えてみてください。

なぜその未来を、自分の可能性を、日本という
フィールドに限定しなければならないのでしょうか。
もちろん日本で、地元で、グローバルな知識を活かしてもいい。
でも、欧米の企業に活躍の場を求めてもいい。
アジアやアフリカの発展に情熱を燃やしてもいい。
世界平和を支えるために、国連職員をめざしてもいい。
本学には、そんな日本を含めた世界をフィールドに、
自分の理想をかなえようとする先輩、
キャリアアップを目指す先輩がたくさんいます。
あなたもぜひ、海の向こうまで視野を広げて、
この世界で何がしたいか、
何ができるかを考えてみてください。

MESSAGE 学長からのメッセージ

約160年もの歴史を有するレイクランド大学は、弛むことなく高等教育の進化、発展に尽力してきました。これは、本学教員の誰もが熱意と挑戦心を忘れず、様々な形で学ぶ機会を学生たちに提供しようとする取り組みが支えてきたものです。そしてその熱意と挑戦心は、アメリカ本校やジャパン・キャンパスといった学ぶ場としての広がりにも留まらず、世界中からアクセスできるオンラインクラス、受賞歴のあるビジネスプログラムなど、幅広い学びと実践の機会創出へとつながっています。本学の特色は、世界を目指す学生にとって本当に価値のある学習プログラムを、自由かつ大胆に生み出し、提供できる点にあります。そうして、学生一人ひとりが確たる倫理観を持って物事を判断し、周りの人々に思いを馳せ、精神的成長と共に遂げていこうとする人材の育成を、私たちは自らの教育理念としています。学生活動において不可能と思われることでも、学生が成し遂げたいことを叶える。そのために本学は、教職員共々、全力で学生をサポートしてまいります。

Beth
Borgen

LAKELAND UNIVERSITY PRESIDENT



HISTORY

レイクランド大学の歴史

150年の時を超え受け継がれる国際教育

1862年、Mission Houseとしてアメリカ・ウィスコンシン州に設立されたレイクランド大学。本学の価値は、多様化し複雑化する国際化社会の中で学生自身が自らの生き方を見出し、確立することにあります。人間教育の場として、学びと自身の生き方をつなげて考え、生きる力を身につけ、知的、道徳的、精神的に成長し続ける。そのために本学は、性別、年齢、人種、生活習慣、宗教、国籍に関係なく、集まった学生たちがお互いを理解し、尊重しながら学べる学風と環境を培ってきました。本学はこれからも、広い視野と国際的な見解を身につけ、国際教育を探究する学生たちをサポートし、将来国際社会に貢献できる人材の育成、輩出に尽力していきます。

Old Main Hallを全面改装。

1996

レイクランド大学100周年。

1962

大学名をそれまでのMission HouseからLakeland Collegeに変更。

1956

レイクランド大学のランドマーク、Old Main Hall竣工。

1888



The Campus Flyer in 1890



Graduates in 1865

1862 - 1900

1862

レイクランド大学が『Mission House』として設立される。

1898

初めての女学生が入学し、共学の大学となる。



Old Main Hall in 1888

75周年を迎え、記念として地域住民から図書館の寄付を受ける。

1937

1900 - 2000

1991

レイクランド大学ジャパン・キャンパスを東京に開校。



Old Main Hall in 1996



LAKELAND COLLEGE Japan Campus



1961

北中部大学認定協会 (NCA) から正式に認可を受ける。



Library in 1937



A student in his dormitory room in the 1930's



Ryogoku campus in 2023

2016

Lakeland CollegeからLakeland Universityへ。

2020

バージニア・ウェズリアン大学との提携

2000 - PRESENT

2005

米国の私立大学としては日本で初めて、文部科学省から『外国大学の日本校』として指定を受ける。

2008

世界からの留学生増加に伴い、新キャンパスへ移転。

2017

35%が留学生。世界49ヶ国から留学生を受け入れるインターナショナルキャンパスとなる。

2021

レイクランド大学
ジャパン・キャンパスに
4年制プログラム新設。

2022

墨田区にキャンパス移転 (両国)



1870s Mission House

HISTORY 〈歴史〉

新しい時代を思う シボイガンの人々の願いによって設立

本学がウィスコンシン州シボイガンの都市に設立されたのは、折しも奴隷解放の気運とともに始まった南北戦争のさ中でした。内戦という明日をも知れぬ混沌の中、「新しい時代を担う若者達に高等教育の場を提供したい」というシボイガンの人々の強い願いが、本学を誕生させたのです。設立当初は『Missionshaus (Mission House)』という名前で、教会の中で授業が行われていました。混乱を極めた時勢の中、学生数がわずか3人という時代もありました。それでも本学は、本学誕生の力となった人々の願いを受け継ぎ、どんな時も教育の場を提供し続けてきました。

いち早く女性に門戸を開き、 様々な分野の学生を受け入れた大学

19世紀後半、女性が大学で学ぶことはまだ珍しい時代でしたが、すでに本学ではより多くの学生を受け入れるようになり、1898年には女子学生に門戸を開いています。また、設立当初は主に牧師を目指す学生が集まる学校でしたが、現在に息づくリベラル・アーツ教育のもと、様々な分野で学ぼうとする学生たちがこの頃より集まるようになり、学びの質や多様さ、施設の規模を次第に発展させてきました。1956年、大学名を現在の『レイクランド大学 (Lakeland College)』に改名。これを機に、純粋なりベラル・アーツの大学として運営されるようになりました。

FEATURES

レイクランド大学の特徴

アメリカと日本の教育の特徴を併せ持つレイクランド大学



MERIT 〈レイクランド大学7つのメリット〉

1 日米一環教育で 確実に実力を身につけ海外へ

英語研修課程を修了した学生は、希望により、アメリカ本校または全米の州立・私立大学へ編入できます。成績次第では世界の名門大学への編入も可能です。

2 日本国内でも認められる 卒業資格が得られる

日本初の外国大学日本校として文部科学省から認定されているため、通学定期購入、奨学金・教育ローンなど、様々な制度が国内の大学と同様に適用されます。

3 世界中の仲間と共に 学びあえる

学生の約35%が世界49ヶ国からの留学生で占められるジャパン・キャンパス。ここで出会い、広がる人的ネットワークは、皆さんにとって大きな財産となるに違いありません。

4 日本にしながら 本校と同じ授業が受けられる

ジャパン・キャンパスでは、アメリカ本校と同じプログラムを全て英語で実施しています。実際に留学する際にも戸惑うことなく学習を開始できます。

5 入学時に分野や専攻を 決める必要がない

日本の大学のような学部・学科を入学時に決める必要はありません。文理を超えて様々な分野に触れた後、専攻分野を選び学びを深めることができます。

6 30以上の専攻分野から 自由に学ぶことができる

リベラル・アーツの大学である本学には6分野に30以上の専攻分野があり自由に決めることができます。自分が本当に学びたいことをじっくり見定めましょう。

7 日本と同じ授業料で 学ぶことができる

本学では、ジャパン・キャンパスからアメリカ本校または提携校へ進学する学生は年間約180万円で高度な授業を受けることができます。手続きと費用面でも留学をサポートしています。

※留学サポート制度適応には専攻等の利用条件があります。

160年

2022年に160周年を迎える

1862年に設立された本学アメリカ本校は2022年に創立160周年を迎えます。

99ha

キャンパスの大きさ

本学アメリカ本校は日本で例えると皇居に近い広さのキャンパスです。

100%

英語の授業

ジャパン・キャンパスの授業は全てアメリカ本校と同じシステムを採用しています。

20名

少人数教育

授業は全て英語で行われ、20名以下の徹底した少人数で教育を行っています。

49カ国

留学生受け入れ実績国数

3,500人

本校在籍学生数

本学アメリカ本校では考え方や価値観の異なる様々な人々が共に学んでいます。

40分野以上

編入先、米国の専攻分野

レイクランド大学・提携校では実務的で専門的な専攻分野を豊富に開設しています。

3大学

編入実績

ジャパン・キャンパスへ入学すると、日本にしながらアメリカの環境で勉強できます。そして2つの正規留学先大学があります。手続きもスムーズで費用面でサポートを受けることができます。

LEARNING

レイクランド大学の学び〈3つのPathways〉

“日米一貫教育”で確実に力を身につける

入学すると、まずは英語研修課程、学部課程の一般教養の授業を経て、自分の専攻分野を見極めていきます。その後、①ジャパン・キャンパスでの学士号取得、②アメリカ本校への編入、③バージニア・ウェズリアン大学への編入という3つのPath（進路）を選択します。※他大学への編入も可能。

正規留学と交換・語学留学の違い

正規留学の場合（レイクランド大学）	提携留学プログラムの場合（国内大学）
卒業・学位取得 2年以上 全米の州立・私立大学 ネイティブと同等の英語力 正規授業を履修 アメリカの大学 英語でビジネスが行える	目的・成果 海外大学体験 期間 3～6ヵ月が多い 留学先 提携大学のみ 渡米時の英語力 特に規定は無し 授業 日本人学生向けの授業 卒業資格卒 日本の大学 卒業時の英語力 日常会話程度

〈入学前プログラム〉

ACE
プログラム

入 学

入学時期

9月入学
(秋学期入学)

1月入学
(春学期入学)

5月入学
(夏学期入学)

英語研修課程

Path 1

レイクランド大学
ジャパン・キャンパス

4年制プログラム

Path 2

レイクランド大学
ジャパン・キャンパス

+

レイクランド大学 本校

Path 3

レイクランド大学
ジャパン・キャンパス

+

提携校
バージニア・ウェズリアン大学

卒 業



ACEプログラム	英語研修課程	Path1	Path2	Path3	卒業までの期間	学期単位制
アメリカの学習スタイルに必要なソフトスキルを修得 アメリカの大学では、テストを評価基準とする日本の大学と異なり、授業における発言や質問、リーダーシップなどのソフトスキルが重視されます。ACEは、英語学習を通じてこうした学習スタイルに慣れてもらい、自信をもって本学の授業に参加できるよう、必要なスキルを身につけていくプログラムです。	専門分野を決定するための学び 本学及び海外の大学で学ぶために必要な「英語力」を修得します。5つのレベル別クラスに分かれ、学期が修了すると上のレベルへ進みます。最上級のレベルを修了、もしくは担当教授の推薦により、学部課程へ進みます。 英語研修課程について詳しくは P.12	日本国内で学びを完結し、卒業できるプログラムを新設 渡米せず、ジャパン・キャンパスに在籍したままで学士号を取得する進路です。経営学を専攻、より専門的なEmphasisというクラスでは、国際経営学など複数の分野から専門を決め、深く学んでいきます。 ジャパン・キャンパスの学びについて詳しくは P.16	アメリカの本校・提携校に編入し、海外で専門領域を深める 渡米して学ぶ進路は2通りあります。1つ目は日本で取得した単位を移行してアメリカ本校へ編入し、4年制大学を卒業する方法です。2つ目は提携校であるバージニア・ウェズリアン大学へ編入する方法です。それ以外にも、全米の州立・私立大学や日本の大学へ編入する進路も選択可能です。 本校について詳しくは P.20 バージニア・ウェズリアン大学について詳しくは P.24	アメリカの本校・提携校に編入し、海外で専門領域を深める 渡米して学ぶ進路は2通りあります。1つ目は日本で取得した単位を移行してアメリカ本校へ編入し、4年制大学を卒業する方法です。2つ目は提携校であるバージニア・ウェズリアン大学へ編入する方法です。それ以外にも、全米の州立・私立大学や日本の大学へ編入する進路も選択可能です。 本校について詳しくは P.20 バージニア・ウェズリアン大学について詳しくは P.24	自分次第、成長次第で期間が変わる アメリカの大学には学年という概念がありません。英語研修課程を始めるレベルに応じて学部課程へ進むタイミングが変わり、課題の未提出や授業の欠席が重なりと進級や卒業までの期間に影響が出ます。あくまで本人の努力による成長次第ですが、平均的には英語研修課程を1年、学部課程を4年で修了、卒業となります。	アメリカと同じ履修システムを採用 『学期単位制』は、学期ごとに授業を履修し完結するシステムです。たとえ履修できなかった科目があっても留年をする必要はなく、次学期以降にその科目を再履修することができます。ジャパン・キャンパスでは、英語研修課程、学士課程とともに年間3学期制で授業を進めています。

LEARNING

レイクランド大学の学び〈リベラルアーツ教育〉

リベラル・アーツの学びとは？日本の大学のカリキュラムとの違いは？

それは、多様な分野へ学術的視野を広げ、教授やクラスメイトと様々な議論を交わし、新しい知識や考え方に触発されながら、専攻したい学部・学科を選択できることです。文理を超えて、人や社会、自身の生き方にもつながる学問の本質に触れ、あなたにとって本当の未来選択を実現してください。

POINT 1

見識や視野を広げるために、
自分にとって
新しい分野を学ぶ。

POINT 2

自分自身と向き合い、
自分の生き方を
みつめながら学ぶ。

POINT 3

多彩な専門分野で
100人いれば100通りの
学び方がある。

日本の大学のカリキュラムは？

1～3年次

MOST
CASES

今の成績だとこの大学。
たぶんこの学部がいいかも。
とりあえず受かった所で。

そんな気持ちで、動機がはっきりしないまま
進学先や分野を決めようと、
あとでミスマッチを感じるケースもあるようです。

所属学科の
カリキュラムの
中で学ぶ



何か思っていたのと違うが、
単位取得のためにがんばろう。

ゼミナール

所属する
学部学科中心の
専門知識を修得



専門知識が身についたと思うが
この経験は社会で生きるのだろうか。

卒業後の進路

採用された企業に就職。
専攻分野とは関係ない
仕事に就くケースも



仕事にやりがい求めながら
自分自身を見つめ直す日々。

リベラル・アーツなら？

レイクランド大学 ジャパン・キャンパス

専門課程

卒業後の進路

CASE
1

いろいろ学んでから
好きな専攻分野を
ゆっくり決められる。

大学にはどんな専攻分野があり、
どれが自分に向いているのか。
いろいろ学べるリベラル・アーツなら、
きっと見つかります。

文理を超えて
学ぶなかで
追求したい学びが
明確になる



自分自身と向き合い
本当に必要な学びを見極める。

ジャパン・
キャンパスで
ビジネスを専攻



卒業後のイメージを膨らませながら
専門知識を得る。

実務能力を高め
自信を身につけて
卒業し日本で就職



外資系企業で
英語力と専門性が活かされる。

CASE
2

学びたいことを
他の分野の知識も
活かして深められる。

好きな学びを、様々な分野を関連づけて
考えることでさらに深めていく。
リベラル・アーツで、
幅広い学術的視野を養いましょう。

興味ある学びを
追求しながら
視野を広げる



目的意識の高い仲間と刺激され
楽しみながら学ぶ。

本校または
VWUへ編入



様々な価値観に触れながら
さらに深い知識を得る。

現地でキャリア
プログラムに
参加し
アメリカの
企業に就職



アメリカ企業で力を発揮
充実した日々を過ごす。

JAPAN CAMPUS

英語研修課程

アメリカの大学で学ぶためのスタディ・スキルを身につける

アメリカ式の対話型授業では、自分の意見を論理的にまとめて表現する力はもちろん、ディスカッションの仕方や論文の書き方なども必要となります。このような海外の大学で学び卒業するためのスタディ・スキルを身につけていくことが、英語研修課程の目的です。

リーズニング・スキル

対話型で身につける 論理的思考力

教授と学生、学生同士が意見を交わしながら授業を進めていく本学では、1つの答を求めるのではなく、学生がどのように考え、それを議論によってどう発展させるのかを重視しています。リーズニング・スキルとは、「自分がなぜそのように考えるのか」という理由を論理的に組み立て話すための力。物事を様々な角度から分析し、自分の価値観や世界観をもとに考え、さらに異なった価値観を受け入れつつ、新しい考え方を創造するスキル取得を目指します。

アカデミック・スキル

英語で理解し 英語で議論できる力

本学の学部課程のレベルで学びを進めていくには、英語で学術を理解する力と、議論に耐えうる総合的語学力の修得、すなわちアカデミック・スキルが不可欠となります。ジャパン・キャンパスにおいても100%英語で授業が行われますが、全教員が言語学や英語教授法（TESOL）の資格を持って授業にあたるので心配いりません。最初は議論に参加できなくても、チャレンジし続けることで、アメリカの大学教育で必要となる力を確実に少しずつ身につけることができます。

コミットメント

自ら学び 自ら行動する力

アメリカの大学教育では、自立した学生としての学習姿勢が何よりも要求されます。教員から求められて行動するのではなく、積極的に課題に取り組み、質問をし、自ら目的を持って学習に取り組むことが、アメリカの大学で成功するためには必要なのです。こうした姿勢やスキルを養い、壁にぶつかったときに自分はどうしたいのか、いま何をすべきなのかを自分で判断し、自分で乗り越える力を高めていくことも、英語研修課程の重要な目的の1つです。

ACADEMIC SKILL

LISTENING

学部課程の授業は『対話型』の授業形式で進むため、授業の内容を十分に理解し、重要なポイントを押さえて聞く力が大切になってきます。

NOTE TAKING

『対話型』の授業形式のため、授業中黒板に書かれたことをノートに写すのではなく、重要なポイントをつかんで記録するためのNote Taking（ノート・テイキング）の力が必要です。記号や略号を使ってノートを取るだけでなく、後で勉強するとき役に立つようにノートを整理してまとめることも大切です。

DISCUSSION

授業は1対1の対話形式だけでなく、複数の学生が参加するディスカッション形式で進められることもあります。主題からそれないように発言、進行したり、発言のタイミングを身につけることも大切です。また、数名の学生で分担を決め、1つの課題に取り組む「グループ・ワーク」もプログラムに含まれています。

SPEECHES・PRESENTATION

大学の授業では、課題を発表するスピーチやプレゼンテーションが数多く行われます。自分の考えを相手に理解してもらうためにはどのような話し方をするのか

視覚効果を狙ったり、聞き手を引きこむ話し方を学ぶことができます。また、聞き手として、話し方の分析やQ&Aの進め方も学びます。

RESEARCH

授業のテーマについての課題が出され、それについて調査し、自分の意見や考えを含めて論文を書いたり発表したりします。また、効率的な図書館の活用法や、コンピューターでの情報の集め方なども学びます。

SPEED READING

学部レベルの授業では多くの教科書、参考文献などを読む必要があります。Speed Reading（スピード・リーディング）は、内容を理解しながら早く読む力です。大切なポイントを書き出しておくことも学びます。また自分の書いた文章や、グループで書いた論文などを読み、ポイントが相手に伝わりやすいか検証する力も身につけます。

WRITING

エッセイ（小論文）やリサーチ・ペーパーの書き方を学びます。自分の考えていることを相手に伝えるための英文の文章構成や、学術論文の形式、参考文献の引用方法など、大学生活で必ず求められる力です。

MESSAGE

ACEプログラムを受講して

英語力は、発信するための思考力を 高めてこそ身につくことを実感

「日本とアメリカでは、これほど授業の進め方が違うのか」。それがACEを受けた最初の印象です。日本の授業は一方的なレクチャーで終始しますが、ACEでは9割が先生や学生とのディスカッションで進められるのです。例えば、先生が提示した1枚の写真と記事についてどういう印象を持ち、なぜそう感じたのかをディスカッションしていきます。驚いたのは、誰もが思ったままの意見を発言し、先生の意見にも気兼ねなく反論していること。日本では優等生的で似通った意見に偏りがちですが、ここでは様々な考えや視点を得ることができます。英語力は、それを発信するための思考力を養ってこそ高められる。その重要性を実感できたプログラムでした。

加藤 凜奈

東京都私立文教学院大学女子高等学校出身

JAPAN CAMPUS 英語研修課程

アメリカの大学で学ぶためのスタディスキルを身につける

英語研修課程の授業内容

LISTENING / SPEAKING

授業のポイントをつかみ、疑問点を明確にして質問する力や、活発な議論に必要なコミュニケーション能力を身につけるために、単語や熟語、慣用表現の使用法を学びます。映像や音楽をもとにディスカッションやディベートを行い、スピーチやプレゼンテーションを通じて表現力を養っていきます。また、日常生活やアカデミックレベルで用いられる様々な口語表現についても学びます。

READING

文章量が多い英字新聞や論文、小説などを短時間で読むトレーニングにより、ボキャブラリーを増やし、読解力と速読力を身につけていきます。また、あらゆる分野の記述を読むことで視野を広げ、より論理的な思考力を養います。内容を理解して自分の考えや意見を持つこと、読みながら要点や疑問点を見つけ出す力を高めることにも重点を置いて授業を進めていきます。

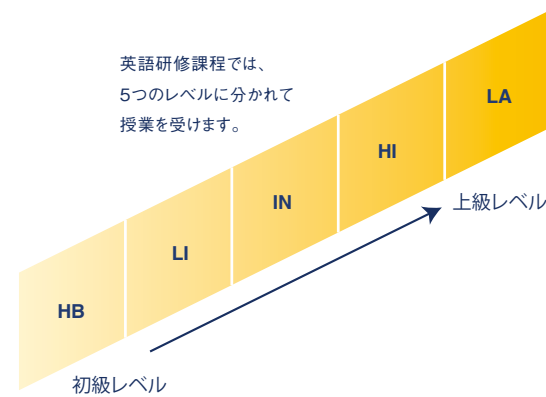
WRITING

正確な文法をマスターし、レポートや論文を書く能力、学部課程で必ず求められる高い文章作成力を養います。最初は、短い文章作成から小論文(essay)作成へとステップアップしながら、文章の基礎的な構成について学びます。上級のクラスでは、リサーチやレポートを書く際に求められる論理的文章構成や強調構文、引用した資料の記述方法などを学びます。

英語研修課程のスケジュール

9:00-10:30	Listening/Speaking
10:30-11:00	休憩 (30分)
11:00-12:30	Writing
12:30-13:15	昼休み (45分)
13:15-14:45	Reading

英語研修課程のレベル



5つのレベル別クラス(HB～LA)があります。レベルごとに1学期間学び、中間・期末試験、提出物の評価などを総合的に判断して成績が出ます。該当するレベルを修得したと判断されると次のレベルへ進みます。ほとんどの学生が1学期で次のレベルへ進級します。また飛び級も可能です。

TOPICS

TOEFL ≠ 大学に必要な英語力

いくらTOEFLのスコアを上げても、アメリカの大学で学習し、議論や研究を進める力は身につけません。英語研修課程では、TOEFLのためではなく、本当に学びたいことを学ぶ上で必要な英語力、アカデミック・スキルを身につけるための学びを進めていきます。

学部課程を視野に入れた上級レベル

上級レベルでは、学部課程や専門課程への移行を視野に入れた授業を進めていきます。内容は歴史、自然科学、環境学、哲学、文学など、専門分野を学ぶ基礎に該当します。これを英語研修課程で学ぶことで、実践レベルの英語力とアカデミック・スキルを身につけていきます。

英語研修課程を修了すると最大12単位を取得

文部科学省から外国大学日本校として指定を受けているジャパン・キャンパス。本キャンパスにおける英語研修課程は、日本の他大学と同様に正規授業として認められており、修了すると最大12単位を取得することができます。
※本校または提携校へ編入する際の単位として認定されるものです。他大学への編入に際しては各機関の認定により異なります。

MESSAGE 私の履修プラン

日本の英語教育が通用しないことを実感。だからこそ挑戦しがいがある

英語力には自信があったのですが、私は初級のHBから英語研修課程を始めることとなり、いかに日本の英語教育が本場で通用しないかを痛感しました。進級すると2次関数的に難易度が高まってきます。例えば、HBでは最初の1学期目で5冊程度の書籍に目を通しますが、中級のINではそれが30冊近くになり、議論やプレゼンテーションの授業が日常的になってきます。上級のLAではエッセイや論文作成に必要な論理的構造を学ぶとともに、様々なテーマでの執筆が要求されます。そうした中で必要だと感じたのは、闘志です。どれぐらい授業前に準備し、質問や反論、議論に挑んだか。常に闘志を燃やして挑戦し続けることが、英語研修課程で成功する秘訣だと思います。

中込 輝

東京都私立専修大学附属高等学校出身

JAPAN CAMPUS

「ジャパン・キャンパスの学び」

自分自身と向き合い、学びたい分野を見つけながら学ぶ

ジャパン・キャンパスにおける学部課程では、リベラル・アーツの教育方針に基づき、文系・理系の枠を越えて様々な分野を選択して学ぶことが可能です。学問の垣根を越えて人や社会への視野を広げながら、自身を見つめ、自分にとって本当に価値のある学びを見出してください。

専門課程で学ぶための基礎を築く

アメリカの4年制大学では、カリキュラムが前半（一般教養科目）・後半（専攻科目）に分かれています。専門科目を学ぶ頃には一般教養科目で得た知見を生かし、興味を深めたい分野を専門的に学んでいきます。ジャパン・キャンパスでは専門分野を選択するための下地を作ります。

サポートシステム

履修科目に関するアドバイス

教員がアカデミック・アドバイザーとして各学生を担当します。履修科目や専攻分野の選択などの相談に応じ、一人ひとりの希望に応じてアドバイスをを行っています。

何でも相談できるオフィスアワー

オフィスアワーは、所定の時間・場所に控えている教員に質問ができるシステムです。授業内容はもちろん、進路やアルバイトに関する相談も受け付けています。

チューターによるサポート

チュータリングとは、チューターとして選ばれた学生が無料で補講を行う制度です。授業の予習・復習、テスト勉強のポイントなどをアドバイスしていきます。

カリキュラム

経営学は様々な職種に活かせる知識やスキルを学ぶことができることから、国内国外問わず、人気の高い専攻です。経営学を専攻する場合、ジャパン・キャンパスでも学士号を取得することができます。また、3つのEmphasis（専門分野）があり、ご自身の興味に合わせて選択いただけます。いずれのEmphasisも実践的且つ専門性の高い学びを得ることができるカリキュラム編成をしています。

BUSINESS MAJOR

学部課程を修了し、卒業するためには120単位以上の取得が必要となります。

必修科目：36単位

Emphasis（エンファシス）：12-15単位
-Communication
-Hospitality Management
-International Business

※準学士号取得も可能。その場合、必要取得単位は60単位です。
※プログラム編成により、上記に変更が生じる可能性があります。

COMMUNICATIONS

将来、どんな業種を希望しても活かすことのできる分野です。特にジャーナリストやメディア関係、マーケティング、広報などの仕事に活かすことができます。

HOSPITALITY MANAGEMENT

体系的にホスピタリティを学ぶことができます。将来、旅行・飲食業界やホテルなどの仕事に活かすことができます。高級ホテルで活躍する先輩方もいます。

INTERNATIONAL BUSINESS

「将来、世界中で活躍したい」という方にはぜひおすすめ分野です。財政、法律、ブランディングから流通など様々な角度からグローバルに通用する経営学を学ぶことができます。

MESSAGE

〔学部課程科目を受講して〕

「そういうもの」として教わったことを、 「なぜ？」と疑う面白さ

私は、特にこれが学びたいという分野がなかったので、まずは全方向的に学んでみようと考え、数学や世界史、情報工学、スペイン語などを手当たり次第に選択しました。学部課程を受講した感想は、どの授業も「とても90分では足りない」と思えるほど刺激に満ちていることです。それは、高校までの授業のように、教科書にある知識を「そういうもの」として教わるのではなく、「本当にそうか？ そもそもなぜなのか？」を疑う授業がなされていたからだと思います。例えば数学では「なぜその公式だと解けるのか、もっといい方法はないのか？」を疑い、皆で考え合うような授業もありました。

幅広い分野に視野を広げ、「なぜ？」を 問う学びから、確たる志を見出した

このような「なぜ？」を問う学びのおかげで、自分の身の回りのことにも「なぜ？」を問う習慣が自然に身につきました。ある日、ダウン症の子供を近所でよく見かけることに思い至り、「なぜ、いまだに抜本的な治療法が確立されないのか？」を考えるようになりました。それが現在、生物学や遺伝子学、コンピュータサイエンスへの興味に結びついていると思います。染色体の異常をより早く、より詳細に察知する医療技術や医療機器を開発できれば、ダウン症や認知症で苦しむ人や家族を少しでも減らすことができるかもしれない。私にとって、幅広い分野に視野を広げ、「なぜ？」を問い続ける教養課程の学びは、そうした将来への志を見出し、志を果たすための探究心の育成に、大いに役立っていると思います。

橋本 龍一

千葉県銚子市立銚子高等学校出身

MESSAGE

〔学部課程科目を受講して〕

学ぶ意欲や、 学ぶ意味を見出せなかった高校時代

「これが、本当に学ぶということだ」。高校時代までただ機械的に授業を受け、勉強への意味や価値を見出せなかった私が変わったのは、この大学の授業で本物のリベラル・アーツに出会えたことがきっかけです。それは単に、あらゆる分野を好きに履修できるというだけではありません。どの分野においても人や社会と絡めたトピックが先生より提示され、それに対しどう考え、議論を発展させるかが授業の中心となります。今まで暗記することが勉強だと思っていた私は、当初「あなたはどう思うか」と聞かれて何も答えられませんでした。そこで次の授業テーマを研究し、ニュースに耳を傾け、意見を持って臨むように努めました。

同じように意味を見出せない子供達に、 学ぶ楽しさや価値を伝えたい

授業に参加し始めると、考えの異なる様々な学生との議論が楽しくなり、もっと論理的に発言できるようになると社会の動きにアンテナを張り、「自分ならどう行動するか」を常に考えるようになりました。そうして様々な分野に興味を広げる中で、私は「学ぶことが目的ではない。考え行動するために学ぶことが教育の本質なのだ」という気づきに至りました。一般教養科目の履修を終えた後は、教育学をメジャーに選択し、アメリカ本校へ進みたいと考えています。暗記して点数を取ることが勉強だと思っている日本の子どもたちに、考えを深める楽しさを伝えていきたいからです。そして、人や社会が幸せになるために「自分だったらどう行動するか」を皆で考え合える教育を模索していきたいです。

大嶋 あみ

埼玉県私立東京農業大学第三高等学校出身

CAMPUS LIFE JAPAN CAMPUS

学生同士が支え合うアットホームな環境で学ぶ

アメリカへの正規留学を前提とした学びは、ともすれば苦難を伴うこともあるかもしれません。しかし「だからこそ皆で助け合い、学ぶことを楽しみ、学生生活を謳歌しよう」。そんなポジティブで活気あふれる空気がジャパン・キャンパスにはあふれています。

学生生活の充実をめざして

ジャパン・キャンパスでは、学生の発案や自治管理によって学生生活の充実を図っていくことを重視しています。例えばSGA (Student Government Association) 学生校友会と呼ばれる学生組織では、新入生歓迎パーティ、BBQパーティ、ハロウィンパーティ、スポーツ大会、クリスマスパーティやボーリング大会など、年間を通して様々なイベントを企画し、運営まで行っています。またサークル活動も多彩に行っています。

ジャパン・キャンパス恒例のイベント

毎年10月に行われるジャパン・キャンパス恒例のイベントに「Arts Day」があります。これは大学祭のようなもので、学生と教職員が一緒になって絵画や書道などの芸術作品を展示したり、歌や楽器を演奏したり、ダンスパフォーマンスを披露したりして大いに盛り上がります。企画・運営は、全て学生ボランティアによって組織される実行委員会が行っています。

アメリカの留学生との交流

アメリカの様々な留学生たちとの交流が広がることも、ジャパン・キャンパスの大きな魅力です。アメリカの学生が1〜2学期間、短期留学するプログラム「S.A.P. (Study Abroad Program)」もその一つ。ジャパン・キャンパスはアメリカ本校と同じく学期ごとに単位を取得するので、学期ごとに留学生たちがやってきます。来日した留学生たちと一緒に勉強したり、各種イベントに参加したり。世界との多様な出会いを楽しんでください。



カフェ

いつも学生たちの楽しい会話が聞こえるカフェでは、コーヒーやお菓子などを販売しています。*SRB (Student Run Business) という学生組織で運営されています。



教室

1クラス20名以下で、教員とのコミュニケーションが取りやすい少人数制です。



カンファレンスセンター

イベントやレクチャーなどを行うスペースで、様々な場面で使用されます。



図書館

約1万冊を所蔵。本校の図書館ともオンラインでつながり、約20万冊の図書にもアクセスが可能です。



コンピューター・ラボ

授業も行われるほか本校のデータベースにもアクセスできます。



スタディールーム

学生たちが自由に勉強や食事をする事ができるスペースです。



EVENT

- 4 April

 - 夏学期開始
- 5 May

 - Welcome Week
- 6 June

 - Mid-term Exams (中間試験)
- 7 July

 - パーベキューパーティー
 - Final Exams (期末試験)
 - 留学生オリエンテーション
- 8 August

 - Summer Semester Commencement (卒業式)
 - 夏期休暇
 - レイクランド大学本校進学者渡米
- 9 September

 - Fall Semester 開始
 - 9月入学生オリエンテーション
- 10 October

 - Mid-term Exams (中間試験)
 - Arts Day (学園祭)
- 11 November

 - Thanks Giving
 - 留学生オリエンテーション
- 12 December

 - Final Exams (期末試験)
 - 留学生オリエンテーション
 - クリスマス・パーティ
 - Fall Semester Commencement (卒業式)
 - 冬期休暇
- 1 January

 - 春学期開始
 - 1月入学生オリエンテーション
 - レイクランド大学本校進学者渡米
- 2 February

 - Mid-term Exams (中間試験)
 - インターナショナルフードフェスティバル
- 3 March

 - 留学生オリエンテーション
 - スポーツフェスティバル
- 4 April

 - Final Exams (期末試験)
 - 4月入学生オリエンテーション
 - 春期休暇
 - 留学生オリエンテーション



CLUB

ジャパン・キャンパスでは学生の任意でクラブ等、課外活動の団体を設立・継続ができます。コロナ禍ではオンラインでの集まりなども盛んに行われています。日本の部活やサークルの活動内容とは異なった内容が多いことも特徴です。



Book Club Dance Club Running Club

ジャパン・キャンパスのクラブ・サークル

- Book Club
 - Dance Club
- Board game Club
 - Running Club
- International Club
 - Movie Club
- Computer Club
 - Volunteer Club

MESSAGE [私のキャンパスライフ]

勉強熱心な留学生たちとの交流を、
当たり前のように楽しむ毎日

ジャパン・キャンパスを一言で例えるなら「ハウス」です。様々な国の学生や先生方がコンパクトな空間に集まり、ワイワイと賑やかに学び合っているというイメージが近いと思います。入学前の私は、「国や言語の異なる学生たちと仲よく過ごせるだろうか」という不安を抱いていたのですが、それは入学当日に吹き飛びました。この大学では様々な交流イベントを頻繁に開催している上、誰もがフレンドリーに接してくれるので、すぐに多くの友人を作れるのです。そんな私のお気に入りの場所は、図書館とラウンジ。勉強熱心な留学生たちとの勉強会や議論、おしゃべりを日常的に楽しめる時間と環境こそ、この大学で過ごす大きな魅力だと思います。

柳田 りさ
神奈川県立伊志田高等学校出身



LAKE LAND UNIVERSITY

Path2
レイクランド大学 本校

30を超える専攻分野から、学びたい分野を選ぶ

ジャパン・キャンパスに入学すると、アメリカ本校へ編入することができます。専門課程には経営学部、人文学部、芸術学部、教育学部、社会科学部、自然科学部の6分野に30を超える専攻分野があり、さらに興味がある他の分野を学ぶこともできます。

教授と学生が 共に考える授業

地球という「小さな家」に、考え方や価値観の異なる隣人たちと一緒に住んでいる私たちは、お互いを理解し受け入れ、共に考えてよりよい社会にしていける必要があります。本学の学びで重視しているのは、そうした共生を可能にする力の育成です。答えが正しいか否かではなく、いかに多様な人々と多様な議論を交わし、多様な考えや答えを導き出せるか。国の違いや立場の違いを超えて、様々なバックグラウンドを持つ人々と共に考える授業を行っています。

ディスカッション形式で 進める授業

アメリカ本校で履修する専門課程では、ジャパン・キャンパスと同じように少人数で授業を進めていきます。より専門的な研究においても、教員と学生あるいは学生同士が親密に意見や情報を交わし合い、共に研究を進めていく環境が整っています。また、3～5人程度の小グループに分かれて課題と向き合い、研究成果を発表する「チーム・プロジェクト」など、少人数教育ならではの取り組みを積極的に行っています。

進学希望者のための 「大学院進学課程」

アメリカでは、専門的な研究は大学院で行うという社会認識が根づいており、大学院へ進学する学生が数多くいます。本学においても将来大学院へ進学を希望する学生のために、「大学院進学課程」を医学、法学、歯学、神学の分野で設けています。大学院進学の審査を受けるために必要な学習に加え、より高度な専攻分野科目を選択履修し、大学院進学のための基礎をしっかりと築いていきます。



専攻分野

| 主専攻 (Major) と副専攻 (Minor) について

本学の専門課程においては、自身が最も探究したい分野「主専攻 (Major)」を選択し学んでいきます。「副専攻 (Minor)」は、主専攻の次に探究したい分野を履修できる制度です。副専攻の選択は、主専攻に近い分野に関連づけて選ぶ方法と、逆に専門的観点や社会への視野を広げるため、主専攻とは異なる分野で選ぶ方法があります。

*印の分野は副専攻としても選択が可能です。

Majors 主専攻／経営分野	Business Administration 経営学 *	Accounting 会計学
Organizational Management 経営管理学	Hospitality Management ホスピタリティー・マネジメント *	Marketing マーケティング
Communication コミュニケーション *	Creative Writing クリエイティブライティング	Food Safety and Quality 食品の安全性と品質
Graphic Design グラフィックデザイン *	Industrial Systems Analytics 産業システム分析	Management Information Systems 経営情報システム
Majors 主専攻／芸術分野	Art 芸術 *	Music 音楽 *
Writing ライティング *	Majors 主専攻／教育分野	Education 教育学



Broad Field Social Studies 社会教育学	Broad Field Science 科学教育学	Majors 主専攻／自然科学分野
Sports Management and Leadership スポーツマネジメントとリーダーシップ *	Biology 生物学 *	Chemistry and Bio Chemistry 化学及び生化学
Mathematics 数学 *	Computer Science コンピューターサイエンス *	Exercise Science エクササイズ・サイエンス
Majors 主専攻／人文分野	English 英語 *	Religion 宗教学
Spanish スペイン語 *	Majors 主専攻／社会分野	Criminal Justice 犯罪学
History 歴史学	Psychology 心理学 *	
Minors 副専攻	Economics 経済学	English as a Second Language 英語教授法
Science - Life and Environmental 自然科学	Cooperative Education 協力教育	Diversity Studies ダイバーシティ研究
Teaching English as a Second Language 第二言語としての英語教育		

サポートシステム

留学生のためのオリエンテーション

キャンパス内の施設紹介、郵便や銀行の使い方、履修登録の方法やチュータリングの受け方など、留学生活や専門課程における学習をスムーズに始めるための説明を行います。

アドバイザーが留学をサポート

「インターナショナル・スチューデント・オフィス」のアドバイザーが、学習面や生活全般をサポート。また学生寮においても、留学生が快適に生活できるサポートを24時間体制で行っています。

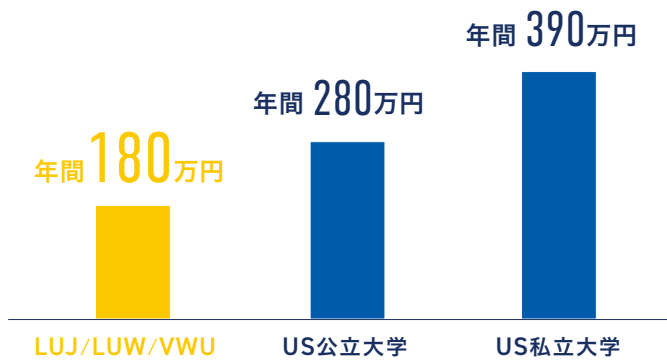
コロナ禍の留学生活

コロナ禍では留学は危ないと思われる方も多いかと思いますが、まずアメリカ本校へ渡航した日本人学生は大学内でPCR検査を無料で行うことができます。そして、ワクチン接種を日本より断然早く行っているため、現地では既に元の生活に近い日常をおくっています。

特別留学費サポート制度

アメリカの大学教育を 日本と同等の学費で受けられる

アメリカは学費が世界中で最も高い国の一つです。公立大学の授業料は年間約280万円、私立大学は約390万円と言われています。ところが、레이크ランド大学ジャパン・キャンパス、アメリカの레이크ランド大学本校および姉妹校であるバージニア・ウェズリアン大学へ進学する学生は、年間約180万円で高度な授業を受けることができます。手続きのみならず、費用面でも皆さんの留学をサポートします。



※授業料の目安です。寮費や生活費は含まれていません

CAMPUS LIFE LAKELAND UNIVERSITY

アメリカの大自然に囲まれたキャンパスで学ぶ

本学アメリカ本校のあるウィスコンシン州は、『大草原の小さな家』や『マディソン郡の橋』の舞台にもなり、1万5千を超える湖沼と森林、広大な牧草地に恵まれたアメリカ人の「心のふるさと」です。日本にないスケールの大きな自然のもとで、留学生生活を存分に楽しんでください。

ウィスコンシン州と主要都市

ウィスコンシン州には、ヨーロッパからの移民が築いた歴史と、先住民の古い伝統を今に伝え、発展してきた街が数多くあります。工業と商業の中心都市であり、メジャーリーグチームの本拠地であるミルウォーキーを始め、Monona湖畔に広がる町並みが美しいマディソン、本学アメリカ本校の所在地となるリゾート都市シボイガンなどが主に挙げられます。また、牛乳やチーズといった酪農業やビールの生産が盛んな地で、物価の安さと失業率の低さから、生活しやすい場所としても知られています。

『家族で暮らしたい』街全米No.1

本学アメリカ本校の所在地シボイガンは、ミルウォーキーから車で約1時間、シカゴから車で約2時間半の距離にある郊外の街です。近隣にはミシガン湖州立公園があり、湖畔でバーベキューやキャンプなどを楽しむことができます。また、雑誌『リーダーズ・ダイジェスト』では、「家族と暮らすのに全米で最もふさわしい街」としてNo.1に選ばれるほど治安がよく、教育水準の高さや失業率の低さ、物価の安さなど、生活のあらゆる面で評価される街でもあります。自然に恵まれ、大都市からも近いシボイガンは、大学生活を送るのに最適な街です。

DATA

設立 1862年 / 形態 私立4年制大学、大学院 / 学生数 約4000名
学生と教授の比率 17:1 / 留学生の割合 約13%、40カ国以上から
取得可能な学位 準学士号 (ジャパン・キャンパス)、学士号、修士号、博士号 (本校)

EVENT

4 April

- Extravaganza (学生によるショーです)
- Easter Break
- 春学期レギュラークラス終了

5 May

- Graduation Ceremony (卒業式)
- Memorial Day Parade and Celebration

6 June

- Self-Care Kickoff (ヨガなどセルフケアについてのアクティビティをします)

7 July

- Accepted Student Day (新大学生用オリエンテーション)
- Annual Music Camp

8 August

- 入学オリエンテーション
- Back to School Bash (休暇から戻ってくる学生向けのイベント)
- 秋学期スタート

9 September

- Homecoming
- Pride week: LGBTQA+ Spirit work

10 October

- A college prom

11 November

- International Food Festival

12 December

- 秋学期レギュラークラス終了

1 January

- 春学期スタート

3 March

- International Night
- Essence of Heritage

※その他は不定期に、寮長や学生が主体となってイベントを開催します。



CLUB & CIRCLE

レイクランド大学では約20のスポーツ・クラブがあり、これ以外にもGlobal Student Association (留学生校友会)をはじめ、多数のサークル活動があります。留学生もクラブやサークル活動に参加する事で、より多くの友人を作ることができます。



レイクランド大学本校のスポーツチーム

MEN'S SPORTS TEAMS

- 野球
- バスケットボール
- クロスカントリー
- フットボール
- ゴルフ
- サッカー

WOMEN'S SPORTS TEAMS

- バスケットボール
- クロスカントリー
- ゴルフ
- サッカー
- テニス
- バレーボール

音楽活動グループ

- Sym Lakeland College Band (吹奏楽)
- Symphony Orchestra (オーケストラ)
- Lakeland College Concert Choir (コーラス)

クラブ&サークル活動

- Dance Team
- Education Club
- Farrago (文学雑誌編集の組織)
- Global Student Association (多文化理解のグループ)
- Media Connect (レイクランド大学の情報を発信する組織)
- Campus Activity Board (学生交友会)
- The Mirror (学校新聞の発行)
- S.A.V.E. (環境保護を考える組織)
- Spectrum (卒業アルバム製作)

CAMPUS LIFE [LAKELAND UNIVERSITY]

アメリカの大自然に囲まれたキャンパスで学ぶ

OLD MAIN HALL



1888年に建設された最も古い建物です。当初は教室、学生寮、学生食堂などとして使われていましたが、現在は改築され、教室やアカデミック・スタディ・センターとして利用されています。館内にはレイクランド大学の歴史を紹介する写真が多数掲示されています。

WEHR CENTER



各種球技コートやレリングの練習場、トレーニングルーム、シャワー室などを完備したスポーツ施設です。

LEY FAMILY CHAPEL



Campus Lakeのほとりであり、水曜日やクリスマスなどの特別な日にはチャペルサービスが行われる教会です。

CHASE CENTER



DNA配列測定器など自然科学分野の最新設備が整う施設です。Web検索できる学生ラウンジも備えています。

JOHN H. ESCH LIBRARY



大学創立75周年を機に建設され、現在では、大学のデータベース・ネットワークの中心となっている図書館です。

VERHULST CENTER



2つの大きなホールやリハーサル室、教室、個人用のピアノレッスン室などが備わっています。

CAMPUS CENTER



学生生活の中心となる建物です。学生課や書店、学生食堂、コンビニエンス・ストアなどが揃っています。

LAUN CENTER



経営学部教員室、教室、セミナールーム、コンピュータールーム、会議施設などが備わっています。

STUDENT DORMITORY

BROTZ HALL
WM. A. KRUEGER HALL
MUELHMEIER AND GROSSHUESCH HALL
KURTZ, HILL AND MORLAND HOUSES
FRIEDLI / HOFER SUITES
KRUEGER HALL

サービスと施設

優先的に入れる9つの学生寮

本学には9つの学生寮があり、ジャパン・キャンパスを卒業した学生は全員優先的に入寮することができます。寮には机、椅子、クローゼット、ベッドといった家具類、電話やLANネットワークも各部屋に備えており、アメリカに着いたその日から、すぐにでも勉強を始めることができます。また、各フロアにはラウンジを設置しており、ビリヤード台や大型テレビ、キッチンなども備わっています。さらに、学生寮にはレジデンス・ディレクターとアシスタントが24時間常駐し、セキュリティの管理、掃除機やアイロンなど備品の貸出も行っています。

IDカードを通すだけで食事ができる

学生寮に住む学生は、キャンパス・センターにあるカフェテリアで食事をとります。食事の際は、IDカード(学生証)をセンサーに通すだけで、栄養バランスの整った多彩なメニューをバイキング形式で選ぶことができます。



ダウンタウンまでシャトルバスが運行

大学のシャトルバス・サービスは、全学生が無料で利用できます。通学だけでなく、事前に予約しておけばショッピング・センターやスーパー、映画館へのアクセスにも活用できます。



MESSAGE [私のキャンパスライフ]

誰もが親身に接してくれるアメリカ本校で、世界に通用する力を磨きたい

アメリカ本校への留学を選択してよかったと思うのは、ジャパン・キャンパスから学生を受け入れる体制が確立されていて、誰もが親身に應對してくれる点です。留学生の不安や不便さを理解し気にかけてくれるので、すぐに現地の学生とも仲よくなることができました。授業については、アメリカでは日本のような新卒採用制度がないため、即戦力になるためのカリキュラムが多いと感じました。例えば企業からの要望でロゴ制作を担当したり、別の企業の創立記念日のイベントを企画するといったコンペなど、社会へ出て自分を試す機会がたくさんあります。私はそんなチャンスが無駄にせず、世界に通用するマーケティングスキルを磨くことを目標にしています。

鈴木 ゆりな 千葉県私立和洋国府台女子高等学校出身



VIRGINIA WESLEYAN UNIVERSITY

Path3
バージニア・ウェズリアン大学

30を超える専攻分野から、自ら分野を選んで学ぶ

ジャパン・キャンパスに入学すると、提携校のバージニア・ウェズリアン大学へ編入する選択肢もあります。39の専攻と31の副専攻から専門分野を選択することができます。キャンパスが海岸沿いの都市エリアに位置していることもあり、経営学や海洋系学問など人気があります。

リベラルアーツの学びと実践の機会を大切にした授業

レイクランド大学同様にリベラルアーツの大学です。どの授業であっても、問題解決スキルやクリティカルシンキング、コミュニケーション能力の向上に力をいれています。単位取得を進め、専門性の高い授業を受けるようになると教室内の座学のみならず、フィールドワークに出るクラスもあります。中には、日本では大学院生が行うような研究でも学部生の中から取り組むこともできます。教授と生徒の距離が近いからこそできる授業スタイルです。

課外活動を通じた人間としての成長を実感

フィールドワークの授業もある通り、大学を卒業するまでに人間として学生一人ひとりが成長できる機会をつくることもVWUでは大切にしています。本格的なアスリートチームや学生が運営する50以上課外活動団体に所属することを勧めています。さらには、短期留学の支援にも力を入れています。留学先は世界中に選択肢があり、日本にVWUから留学をしにくる学生もいます。ただ留学の機会を用意するだけでなく、一定の資格を満たした学生には奨学金も用意されています。 ※詳細はP38-39に記載

手続きや単位移行がスムーズ

レイクランド大学ジャパン・キャンパスの提携校になり、ジャパン・キャンパスから編入する際の手続きがとてもスムーズになりました。英語研修課程で取得した単位も最大12単位が卒業認定単位として移行することができます。ジャパン・キャンパス入学後に様々な経験を通じて専攻を決めていく中で、自身の学びたい分野やキャリアプランに応じてアドバイザーと相談しながら決めていきましょう。



専攻分野

| 主専攻 (Major) と副専攻 (Minor) について

バージニア・ウェズリアン大学の専門課程においては、自身が最も探究したい分野「主専攻 (Major)」を選択し学んでいきます。「副専攻 (Minor)」は、主専攻の次に探究したい分野を履修できる制度です。副専攻の選択は、主専攻に近い分野に関連づけて選ぶ方法と、逆に専門的観点や社会への視野を広げるため、主専攻とは異なる分野で選ぶ方法があります。

Majors 主専攻	American Studies アメリカ研究	Art 芸術
Biology 生物学	Business 経営学	Accounting Concentration 会計学
Chemistry 化学	Classical Studies & Latin 古典学・ラテン語	Communication コミュニケーション
Comprehensive Liberal Studies リベラル研究	Comprehensive Liberal Studies - Curricular Emphasis リベラル研究	Computer Science and Information Systems コンピュータサイエンスと情報システム
Criminal Justice 刑事司法	Earth and Environmental Sciences 地球環境科学	Education & Special Education 教育と特別教育
Elementary Education PreK-6 初等教育	Special Education: General Curriculum K-12 (recommended for students seeking teacher licensure) 特別教育	English 英語学





VIRGINIA WESLEYAN UNIVERSITY

Path3 バージニア・ウェズリアン大学

30を超える専攻分野から、学びたい分野を選ぶ

Environmental Studies 環境学	Foreign Languages and Literatures-Classics 外国語と文学-古典	French Studies フランス文化研究
German Studies ドイツ文化研究	Hispanic Studies ヒスパニック研究	Latin ラテン語
History 歴史	History & Social Science 歴史と社会科学	Individualized Studies 個別化研究
International Studies 国際研究	Mathematics 数学	Music 音楽
Nursing 看護	Philosophy 哲学	Political Science 政治学
Psychology 心理学	Religious Studies 宗教学	Social Science 社会科学
Social Work ソーシャルワーク	Sociology 社会学	Sport and Recreation Professions スポーツとレクリエーションの職業
Sport and Recreation Management スポーツ・レクリエーション管理	Recreational Therapy レクリエーションセラピー	Sustainability Management サステナビリティマネジメント
Theatre 演劇舞台	Women's & Gender Studies 女性とジェンダー研究	



サポートシステム

履修科目に関するアドバイス

履修に関するアドバイスは編入後も選任のアドバイザーから受けることができます。どんな分野に興味があるのかや履修にあたって不安なことがあれば相談しましょう。また、定期的にワークショップも開催しています。

何でも相談できるカウンセラー

大学生活は様々なことに挑戦し、楽しいこともあります。課題などで苦しんだり、さらに留学中は文化も違い慣れないことや問題も起きるかもしれません。そんな時はいつでも大学のカウンセラーを頼ってください。

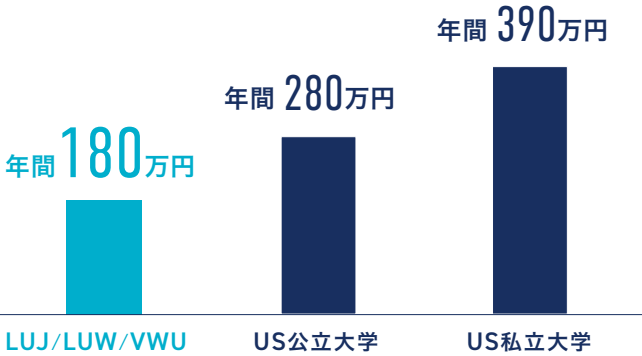
チューターによるサポート

ジャパン・キャンパス同様にチューター制度を用意しています。授業では解決できなかった疑問を解決したり、苦手な教科を克服するために利用できます。優秀な成績を修めた学生が教えてくれます。

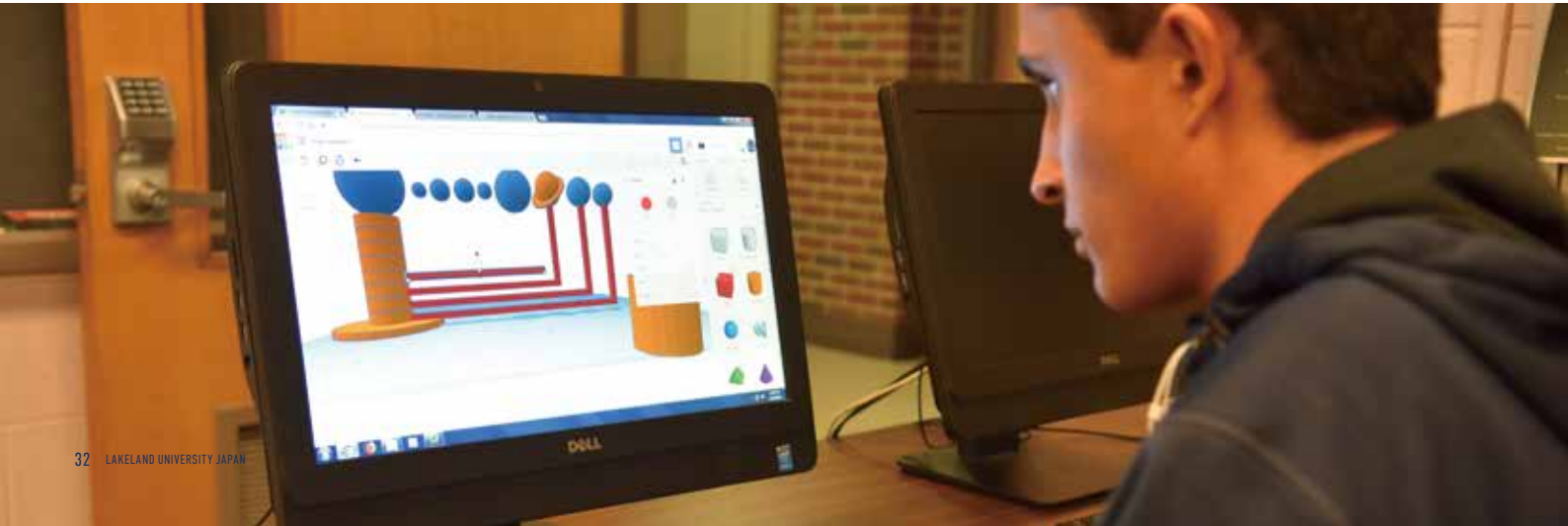
特別留学費サポート制度

アメリカの大学教育を日本と同等の学費で受けられる

アメリカは学費が世界中で最も高い国の一つです。公立大学の授業料は年間で約280万円、私立大学は約390万円とされています。ところが、レイクランド大学ジャパン・キャンパス、アメリカのレイクランド大学本校および姉妹校であるバージニア・ウェズリアン大学へ進学する学生は、年間約180万円で高度な授業を受けることができます。手続きのみならず、費用面でも皆さんの留学をサポートします。



※授業料の目安です。寮費や生活費は含まれていません



CAMPUS LIFE [VIRGINIA WESLEYAN UNIVERSITY]

バージニア州の広大なキャンパスで学ぶ

バージニア・ウェズリアン大学 (VWU) は、アメリカの東海岸に位置する大学です。敷地面積は東京ドームの約26個分。キャンパス近くにあるバージニアビーチはバージニア州最大級の都市であり、豊かな文化と歴史、多様なレクリエーション施設、そして壮大な自然があります。

バージニア州とキャンパス周辺

バージニア州はアメリカで最初の、そして最も繁栄したイギリスの植民地、さらには独立戦争終結の地でもあります。アメリカの歴史溢れる州としてアメリカ国内からも観光客が多く訪れます。ゆるやかな丘陵地帯と太陽の降り注ぐ海外が魅力的なエリアで、現在では現代と歴史ある建造物が混じり合っている街並みなども観光地として人気です。州都はリッチモンドですが、人口最大都市はVWUの位置するバージニアビーチです。夕日と海を眺めながら採れたてのカキなどのシーフードを楽しむこともできます。また、バージニア州は全米6位を誇るワイン生産州でもあります。入植者が最初にワインを作ったことで、ワインの伝統が今でも受け継がれており、州内に300以上のワイナリーがあります。大都市と大自然が融合しているため、ファーマーズマーケットや採れたての食材を使った料理が並ぶ活気に満ちた光景がよく見られます。

環境

バージニア・ウェズリアン大学のキャンパスからわずか10分の場所に、国際空港と駅があります。ワシントンD.C.へ飛行機で1時間程度、ニューヨーク、フィラデルフィア、ボストンといったアメリカ東海岸の主要都市へのアクセスがとてもしやすい立地です。アメリカの有名雑誌Fortune500に選ばれるほどの大企業が多くある一方で、海や大地の自然も近くにあるため、学んだ先のキャリアを意識しながら、勉強も遊びもしっかり楽しめる環境です。

DATA

設立 1961年 / 形態 私立4年制大学、大学院 / 学生数 約1,600名
学生と教授の比率 14:1 / 留学生の割合 10カ国以上から
取得可能な学位 学士号、修士号、博士号

EVENT

4 April

■ Spring Alumni Weekend
(卒業生歓迎イベント)

5 May

■ 卒業式
■ Summer Session開始

6 June

■ Summer sessions

7 July

■ Summer sessions

8 August

■ 留学生・新入生オリエンテーション
■ 寮オープン
■ 秋学期スタート
■ Freshman Festival
(新入生歓迎イベント)

9 September

■ 創立記念総会

10 October

■ Homecoming/Family Weekend

11 November

■ Veterans Day
■ Christmas Tree Lighting
■ Port Day

12 December

■ 卒業予定者発表&レセプション
■ Spa a La Marlin on Reading Day
■ 期末試験

1 January

■ 留学生・新入生オリエンテーション
■ 春学期スタート

2 February

■ Winter Homeless Shelter
(学生・教職員が地域のボランティア活動)

3 March

■ Spring Break

4 April - 5 May

■ 期末試験

※その他

■ Student Involvement Fair
(入学志望者向けイベント)
■ Mud Games
(泥の中でゴールまで競争するイベント)
■ Greek Recruitment
(フラタニティやソロリティの募集)
■ Airband
(音楽に合わせてロバクで歌うパフォーマンスゲームイベント)



CLUB & CIRCLE

バージニア・ウェズリアン大学 (VWU) では課外活動など机上の勉強以外にも多くの経験を積むことを推奨しており、50以上のクラブやサークルの団体があります。本格的なアスリートチームから気軽に参加できるイントラミュニカル・スポーツ、人権関連サークル、環境保護関連サークルなど多岐にわたります。

*他校と試合をする本格的なスポーツチームではなく、校内で対抗試合をする同好会的なスポーツチーム



VWUのスポーツチーム

- 野球 (男子のみ)
- ソフトボール (女子のみ)
- バスケットボール
- クロスカントリー
- ゴルフ
- ラクロス
- サッカー
- アメフト
- 水泳
- テニス
- 陸上競技
- フィールドホッケー (女子のみ)
- バレーボール (女子のみ)

その他の活動団体

- Movie Crew (映画鑑賞サークル)
- Marlin Chronicle (ジャーナリズムサークル)
- Marlin Red Cross (赤十字団体)
- E sportsチーム
- Fraternity (男子学生の社交団体)
- Sorority (女子学生の社交団体)
- National Alliance on Mental Health
- 政治サークル (各共和党/民主党)
- 手話サークル
- リーダーシップサークル
- Phenomenal Woman VWU (人権平等推進サークル) など

MESSAGE

Co-op Program では実務経験をすることが
できるため、自分に何が向いているのか、
また自身のスキルアップを実感する第一歩
にも繋がりました。少人数のチームでカフェ
の経営をしていくため、仕事を進めていくうえ
で大切なコミュニケーション能力や時間管理
など、学業との両立の仕方も学ぶことが
できました。カフェでは、在庫管理、発注、
イベントの企画等の責任感が大きい仕事で
すが、やりがいがあり将来への貴重な経験、
また熱意と自信を得ることができます。

ヘイトン・バグリー
SRB(マーケティング&セールス)



MESSAGE

学生でありながら大学内のオフィスで働ける
経験をCo-op Program では積むことが
できました。入学事務局では外部の方と
接する機会が多いため、丁寧な言葉使い
や作法、コミュニケーション能力も日々の
経験から身に着けることができました。自
分一人ではなくチームの一員として業務を
こなすので、物事の期限やスケジュール調
整などを同時にこなすのが難しかったです。
ですが、仕事において重要なことが学べ、
将来への新しい道しるべとなるプログラム
だと思います。

芹澤 梓
入学事務局



Cooperative Education Program

(実務体験教育プログラム) *Co-opプログラム(学部課程から参加できます。)

学生が在学中から働き、そこで得た実務経験を大学正規の単位として認定する「実務体験教育」プログラムです。

レイクランド大学本校を含め、アメリカの大学では多く採用されている教育プログラムとなります。アメリカ本校では2016年から施行され、2022年1月からレイクランド大学ジャパン・キャンパスでも開始されました。

学生は在学中に学内や提携企業での実務体験を通して経験を積み、座学とCo-opでの経験を基にして、卒業後実社会への第一歩を踏み出せるようにすることを目的としています。

単位制度について

Co-op Programでは学期期間中の就業時間によって
取得可能単位数が変わります。

提携企業での中長期インターンシップでは、学期期間中は所属する
部署や仕事内容に応じて、事前に上司や担当スタッフと就業時間を
決めて進めていきます。学生たちは、大学内のみならず一般の社会
人の方々と多く交流を持ち関係性を築くことによって、自分自身のス
キルアップにつなげていくことができます。

120時間	3単位
80時間	2単位
40時間	1単位

SRB (Student-Run Business)

本学では学生が大学内で経営体験をすることができる、Student-Run Business (スチューデントランビジネス) をCo-opプログラムの大きな軸としています。現在は学内にあるカフェとイベントスペースの管理運営を行っており、仕入れからアルバイトスタッフの募集、マネージメント、外部との提携や販売までの全てを現役の学生が担当スタッフ監督の下で行っています。Co-opに参加している学生は全員が座学とCo-opの両立を図り、日々タイムマネジメントなどのスキルに磨きをかけています。



就職までのながれ *学期別タイムラインの例

レイクランド大学ジャパン・キャンパスは1年を3つの学期に分けて授業をおこなう3学期制を取っています。

*LUW・VWUは2学期制になります。



- ✓

自分が何に興味があるのか把握する。
- ✓

業界・企業研究や、Co-opへの参加で卒業後のビジョンを作る。
- ✓

興味を持った企業にエントリーをして、会社説明会に参加するなど詳しい情報を集める。
- ✓

選考開始
*自分と企業との共通点を考えるのがポイント。キャリアセンターを有効に使い、選考プロセスを乗り切る。
- ✓

内定の中から就職先を決め、卒業まで残りの勉学に励む。

CAREER SUPPORT 就職サポート

「日本にしながら海外大生として社会へ」

日本におけるグローバル人材獲得のニーズは年々高まっており、多くの企業の間では正規留学生を獲得することに大きな投資をすることは新卒採用戦略において一般的になってきました。本学はキャンパスこそ日本にありますが、アメリカの4年制大学となりますので、学生は日本にいながらして正規留学生として就職活動を行い、社会へと踏み出していきます。

リベラルアーツでの学びこそが最大の就活準備

本学ではリベラルアーツ教育を通して、目や耳にした物事に対して「なぜ?」と考えたり、自分の意見を周りと共有する事、そして自分の興味がある分野について理解を深めていきます。時には困難な課題やグループワークを乗り越えることも必要となってきます。こうした日々の経験で自己理解や論理的思考、チームワーク、アウトプットスキルを培っていきます。これらのスキルこそが、現代において多くの社会人に求められている自走型人材であり、採用面接や選考プロセスにおいて重要視されてくるポイントの1つです。つまりレイクランド大学在学中に授業や教授達、そして自分自身と本気になって向き合うことこそが就職活動の最初のステップであり、最大の就職活動準備になります。

本学でのサポートシステム

キャンパス移転に伴い、2021年1月より就職活動サポートを行うCareer Servicesが設立されました。企業の新卒採用支援事業に従事していた経験を持つ専任スタッフが常駐しているので、実際の就職活動について具体的な相談をすることができます。

具体的なサポートとして進路相談はもちろん、履歴書やエントリーシートなどの添削、エントリーする企業選定のサポート、面接対策など多岐にわたります。

また卒業生や一般企業から直接求人者の案内を受けることもあるので、学生自身のやりたい事やキャリアプランによってはスタッフから直接企業を紹介できることもあります。



海外に進学した場合の就職活動

海外に進学した場合でもオンラインとオフライン両方を上手く使うことにより、就職活動が可能です。

マイナビやオファーボックスなどのオンライン媒体では海外にいながら多くの企業と接点を持つことが可能となり、企業側もコロナ禍を経てオンラインで採用の全工程を完結させることができるようになってきました。また株式会社ディスコは就職イベント「キャ

リアフォーラム」を30年以上に渡り運営しており、数多くの卒業生もボストンやロサンゼルスなどで行われたイベントで多種多様な企業から内定を勝ち取って、社会へと踏み出しています。

また学生ビザでアメリカ国内の大学を卒業すると卒業後に1年間就労ビザなしでの就労が可能な「オプショナル・プラクティカル・トレーニング（通称：OPT）」というプログラ

ムに参加が可能となります。こちらは在学中からの手続きや現地の受け入れ先企業の選定など準備が必要となりますので、卒業が近くなった段階ですぐに行動に移せるよう、事前に自身のアドバイザーと話しておくことが大切です。

TOPICS

企業の人材獲得に向けての動き

日本においては外資系や日系企業、大手や中小、ベンチャーやスタートアップなど、様々な企業がありますが、どこにも共通しているのが「優秀な人材の獲得」です。優秀の定義は企業毎に異なるものの、自走型人材であることや高いコミュニケーション能力、ロジカルシンキングなどの求められるスキルは共通するものが多くあります。また経団連より2022年に発表された指針からはこれまでのインター

ンシップからの脱却を図り、採用直結型のインターンシップを可能にする動きが加速していくことが予想されます。学生は日頃から変化していく企業や就職活動状況にアンテナを張り、なおかつ自らがどうなりたいか、何をしたいのかを考え、自分なりのビジョンを形成するために様々な授業や経験を積むことが非常に大切になっていくでしょう。

受験生のみなさんへ



日本の大学では得られない数多くの体験が、今の自信につながった

星野リゾートで、主にレストランのサービスチームとして働いています。レイクランド大学を選んだのは、アメリカ本校にあるhospitality managementを専攻し、世界に通用するホテルマンになりたいと考えたからです。在米中は、インターンシップやOPTを利用してホテルや空港で働き、様々なバックグラウンドを持つ方々と触れ

合いながら学ぶように心がけました。そのことが、現在、どんな国や言葉、考え方が異なるお客様に対しても、記憶に残るようなサービスを提供しようという志と、「提供できる」という自信につながっています。そうした、日本の大学では体験できないような機会を数多く得られることが、この大学で学ぶ何よりの魅力だと思います。

齋藤 夏輝

「もう限界」と思える学びの中で獲得した、かけがえのない力と宝

現在、アメリカの脳神経系クリニックで、患者の脳波計測やニューロフィードバック治療などに携わっている私ですが、高校時代の英語の成績は「2」でした。「それでも海外へ留学して医師を目指したい」という夢をかなえられたのは、レイクランド大学の“アカデミックな場で学ぶための実践的な英語教育”があったからです。もちろん

ん、「もう限界」と言いたくなるほどの学びが待っていましたが、大変な分、世界中から来た学生たちとの助け合いや結束は強くなりました。そうした友人たちとの今も続く交流、リベラルアーツによって獲得した幅広く柔軟な思考力は、海外で医療に携わりながら医師を目指す私にとって大きな力、かけがえのない宝となっています。

Elkins 伊藤 有希子



無数の“Why?” が、困難な課題を乗り越える“脳力”を育ててくれた

私は人材総合サービス業に勤めており、日英バイリンガルの就職支援、企業の新卒採用支援を行っています。常に新たな課題にぶつかりながら案を練り上げ、時にはコンペティションを勝ち抜くこの仕事で必要なのは、「なぜ?」と考え続けることを誰よりも諦めないこと。それが現在できているのは、この大学の強烈な個性の先生方

や友人たちから、「Why? どうして君はそう思うの?」という質問を無数に浴びてきたからです。ただ教わるだけの授業から、考えに考え、思考を闘わせる授業。入学当初は戸惑いもありましたが、そうした授業や質問、議論の一つひとつが、どんなに困難な課題であっても諦めずに乗り越える“脳力”を育ててくれたのだと思います。

倉田 Bill 哲

「本気で学びたい」と思う学生には、これ以上ない大学だと思う

「ザ・リッツ・カールトン日光」というリゾートホテルで、ゲストリレーションズとして勤務しています。ゲストリレーションズは、VIPのお客様の接客やゲストをおもてなしする場合もあり、大きな責任や判断力が伴う職務です。もし自分が日本の大学で学んでいれば、そうした職務に挑もうとは思わなかったでしょう。レイクランド大学では、

正規留学を成功させるための学びを大量にこなす必要があります。先生方は真剣になって教え、学生たちは夢や野心を持って先生にかじりつき、私も「無理」と音を上げるようなハードルを何度も越え、それが現在の職務を担う自信につながっているのです。「本気で学びたい」と思う学生にはこれ以上ない環境だと思います。

井上 菜菜



諦めない限り、挫折や失敗は前進の力になることを教わった

私がレイクランド大学で得たのは、「多様な挫折や失敗を前進の力にする」強い自分です。観光ビジネスやプランニングを学んできた私の目標は、エンターテインメント・ビジネスが伸びている韓国でイベントプランナーになることです。ところが、世界的なウイルス蔓延によってその夢がいったん挫折し、現在は「BRUNCHES」というフー

ドサービス企業で店舗管理の仕事に携わっています。しかし、在学中に学んだリベラルアーツや留学体験は「目標への道は1つではない」ことを私に教えてくれました。多様なニーズを想定し、多様なバックグラウンドを持つスタッフを指揮しながら店舗戦略を構築する。それは必ず目標達成の力になると信じ、私は前進し続けています。

江森 瑠加



Q & A 渡米や学費など様々な疑問にお答えします

費用について

Q アメリカ・キャンパスでかかる費用はどのくらいですか?

A アメリカは学費が世界中で最も高い国の一つです。公立大学の授業料は年間で約280万円、私立大学は約390万円と言われています。ところが、レイクランド大学ジャパン・キャンパス、アメリカのレイクランド大学本校および姉妹校であるバージニア・ウエズリアン大学へ進学する学生は、年間約180万円で高度な授業を受けることができます。手続きのみならず、費用面でも皆さんの留学をサポートします。

渡米について

Q アルバイトは可能ですか?

A はい、可能です。ジャパン・キャンパスの多くの学生たちが勉強を優先させつつも週末などの時間を使ってアルバイトしています。渡米後もアルバイトは可能ですが、留学生の場合は法律により20時間/週と時間が決められており、アルバイトができる場所もキャンパス内のみとなります。

Q 渡米する時期はいつですか?

A アメリカの大学では学期ごとに単位を取得するため、渡米の時期も1度ではありません。ジャパン・キャンパスを8月に卒業すると9月に、12月に卒業すると1月に渡米します。4月の卒業に関しては9月まで日本で準備をするか、6月頃に渡米し夏休みに開講されているクラスを取ることもできます。

Q 本校以外の大学へも編入できますか?

A はい、ジャパン・キャンパス卒業後は全米の州立・私立大学へ編入することができます。これはジャパン・キャンパスも米国大学認定協会(HLC)の認可を受けていますので、アメリカの大学のシステムがそのまま適用されるからです。但し、本校や提携校以外に編入する場合、本学で取得した単位をそのまま移行できないケース(単位ロス)が起こる可能性があります。また、特別留学費サポート制度は利用できませんので、ご注意ください。

Q アメリカに行くときには試験がありますか?

A レイクランド大学本校に進む場合は、教室が日本からアメリカに移るだけですので、試験や複雑な手続きは全くありません。他のアメリカの大学に編入する場合は審査があり、ジャパン・キャンパスでの成績、TOEFLのスコア、教授からの推薦状などが審査の対象となります。審査の基準は編入先の大学によって異なりますので、ジャパン・キャンパスで学ぶ間に調べて準備を進めていきます。

